

香美市契約事務電子化事業委託業務に係る企画提案審査 評価シート

企画提案者			委員氏名			
審査項目		審査基準	最高評点	評点	評価方法	
ア 業務能力評価	(ア) 業務体制評価	本業務を遅滞なく完了できるよう万全の体制が確立され、かつ、適切なスケジュールが組まれているか。	5		「業務工程表」の記載内容により、システムの構築、運用テスト及び本市職員向け研修を完了し、作成した操作マニュアルが閲覧できる状態となるスケジュールであるかを評価する。 ・適切なスケジュールが組まれている＝5点	
	(イ) 業務責任者の経歴等	業務責任者として同種業務実績（※1）があり、円滑な業務遂行が可能であるか。	5		「業務責任者の経歴等」の記載内容により、業務責任者の業務実績を評価する。 ・実績1件以上＝2点 ・地方公共団体の実績1件以上＝1点加算 ・県内市町村の実績1件以上＝1点加算 ・県内市町村の実績2件以上＝1点加算	
	(ウ) 同種業務実績（※1）	同種業務実績（※1）からみて、本業務の成果が期待できるか。	5		「業務実績確認表」の記載内容により、企画提案者の業務実績を評価する。 ・実績5件以上＝2点 ・地方公共団体の実績5件以上＝1点加算 ・県内市町村の実績3件以上＝2点加算	
イ システム機能評価	(ア) 機能要件	機能要件一覧表の内容を満たす提案であるか。	20		「機能要件一覧表」の記載内容により、企画提案内容を評価する。 ・当該審査基準にかかる「機能要件一覧表」の対応区分の数値の合計／最大値×最高評点 ※小数点未満切り捨て	
	a 提案課題1	(a) 直感的に利用できる操作性とユーザーインターフェースを備えているか。	10		企画提案者の提案内容を精査し、評価する。 評点は、次のいずれかを選択する。 10点：優れている 8点：やや優れている 6点：標準 4点：やや劣っている 2点：劣っている	
		(b) 法令等の制度改正、機能強化及び不具合等への対応等、信頼性が確保されているか。	10			
		(c) ニーズの変化や新技術への対応（発展性）は、現実的・具体的であるか。	10			
	(イ) プレゼンテーション及びヒアリング	b 提案課題2	(a) 小規模な工事及び修繕の契約を希望する事業者の登録にかかる申請及び審査を行うことができるか。	5		企画提案者の提案内容を精査し、評価する。 評点は、次のいずれかを選択する。 5点：標準機能として備え、さらに拡張性もある 4点：標準機能として備わっている 3点：オプションだが予算額内で可能 2点：予算額内では不可能 1点：予算額関係なく不可能
			(b) 小規模な工事及び修繕の契約を希望する事業者の情報を登録することができるか。	5		
		c 提案課題3	事業者及び本市職員の利便性・業務の効率化が図られる効果的な提案であるか。	10		企画提案者の提案内容を精査し、評価する。 評点は、次のいずれかを選択する。 10点：革新的である 8点：全体的に図られる 6点：部分的に図られる 4点：現状と変わらない 2点：現状より劣る
ウ 導入及び運用・保守等評価	(ア) 運用・保守時間	次の要件を満たす提案であるか。 (a) システム稼働時間 平日8：30～21：00 (b) ヘルプデスク受付時間 平日8：30～17：15 (c) 保守業務受付時間 平日8：30～17：15	5		5点：全部が要件を満たしている 4点：全部又は一部が1時間未満短い 3点：全部又は一部が1時間超2時間未満短い 2点：全部又は一部が2時間超3時間未満短い 1点：全部又は一部が3時間を超えて短い	
	(イ) 導入及び運用保守等見積額	(a) 導入に要する費用総額は、最小の経費で最大の効果が得られる金額であるか。	5		すべての企画提案者の見積額を比較して評価する。 ・最も低い金額を見積もった企画提案者の金額／当該企画提案者の金額×最高評点 ※小数点未満切り捨て	
		(b) 運用保守等に要する費用総額（10年間）の金額は、最小の経費で最大の効果が得られる金額であるか。	5			
合計			100			

※1 「同種業務実績」とは、香美市契約事務電子化事業委託業務に係る企画提案要領3の（1）のア（入札参加資格の審査にかかる事務）又はイ（発注にかかる事務）の電子化のために、システムの構築にかかる業務を実施した実績をいう。

※2 審査会による審査は、審査項目イの（イ）について行う。なお、その他の審査項目は、事務局が審査を行う。